

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 7月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加者が少ない。	家族様がもっと参加しやすい、参加しようと思える会となり、家族様同志、思いや意見を出し合える会となる。	運営推進会議とは何かを改めてお伝えし、協力を仰ぐ。行事と組み合わせで参加しやすい状況を作る。参加できなくても文書か何かでご意見をいただけるようにする。隔回ごとに、テーマごとに曜日を変えてみる。	12ヶ月
2	19	新しい職員が増え、家族様も職員の顔を覚えられていない状況がある。また、家族様よりどの職員に入居者様のことを聞いたらいいか分からないのご意見がある。	職員全員が同じ用に家族様への対応が出来る。(入居者様の状況を問われたときに正確に説明できる)	ベテランの職員が見本となり、練習を繰り返すことで、自分の物にしていく。職員間の伝達、意見交換しっかり行うための、方法を見直す。	12ヶ月
3	33	重度化、終末期に向けて、実際の場面で判断に迷う場面がある。職員皆に方針を理解してもらう必要がある。	重度化、終末期に向けて事業所が出来ることや、家族・医療の協力範囲などが、具体的となり、落ち着いて対応できる。	施設として目指すところが、職員皆に理解できる機会を作る。終末期に向けてのかかわりについて勉強会を開く。	12ヶ月
4	52	家族様が、来訪時ゆっくり過ごして頂ける場所があまりない。	家族様が来訪時にゆっくり過ごして頂ける。	団らんのスペース、落ち着ける雰囲気を作る。(他の方の視線を植物などにさえぎられた、入居の皆様も寛げるようなスペース)	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。